

# もっと新潟がおもしろくなる！魅力伝え隊

高学年虹の輪 9月～10月 60Q〈20時間〉  
 附属新潟小学校 教諭 越村 尚貴

## 1 目指す姿

- 野内さんが取り組んでいる活動を体験し、その意味を発信することを通して、活動に込められた野内さんの思いをとらえる子ども

(1) **中核的な知識や技能**：新潟のまちの魅力を伝え続ける野内さんの思い（新潟のまちの魅力を“あるもの探し”の考え方で見つけ発信することが、地域活性化につながり、自己実現にもなっているということ）

(2) **学びをつなぐ力**：関係付けるすべを用いて、自分の気付きと野内さんのアドバイスを結び付けて新たな課題を設定する力  
 関係付けるすべを用いて、収集した情報を結び付けて、野内さんの思いをとらえる力

## 2 単元の計画

	【学習活動】☆つなぐ力	【働き掛け】	Q
一 次	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 新潟の魅力について、知っていることを話し合う。</li> <li>○ 学校のまわりにどんなものがあるかもっと詳しく知るために、新潟シティガイドの方と一緒に附属新潟小学校付近のまち歩きの活動を体験する。</li> <li>○ 1回目のまち歩きの活動を振り返り、新しく分かったことと、感想を話し合う。</li> <li>○ 野内さんの話を聞いて、まち歩きの活動の意味を考える。</li> <li>○ 2回目のまち歩きの活動を振り返り、1回目のまち歩きと比較して、共通点や違いを考える。</li> <li>○ 野内さんがなぜ日和山で活動しているのか、問いをもつ。</li> <li>○ 3回目のまち歩きの活動を振り返り、野内さんがなぜ日和山で活動しているのかを考える。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>○ 野内さんは、まち歩きや日和山での活動をするのが、人のためになっていると同時に、自分のためになっていることが分かった。野内さんはすごい人だと思った。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 野内さんから学んだことを発信するために、発信する内容と方法を考える。                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 劇風に発信する。</li> <li>・ 動画を作って発信する。</li> <li>・ 写真を使って発信する。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 附属新潟小学校の回りの環境について、知っていることを挙げさせる。</li> <li>◆ 新潟シティガイドの方との1回目のまち歩きの活動を設定する。</li> <li>◆ まち歩きの先駆者である野内さんを紹介し、出会いの場を設定する。</li> <li>◆ 野内さんをゲストティーチャーに招き、まち歩きの魅力や、工夫について話してもらおう。</li> <li>◆ 野内さんとの2回目のまち歩きの活動を設定する。</li> <li>◆ 野内さんの日和山での活動を提示し、新たに調べたいことを問う。</li> <li>◆ 野内さんとの3回目のまち歩きの活動を設定する。途中で日和山5合目に立ち寄り、野内さんから日和山での活動に対する思いを話してもらおう。</li> <li>◆ 野内さんから学んだことを発信する場を設定する。</li> </ul>	45 Q 15 時間

二 次	<p><b>【既有事項】</b> 野内さんの活動を体験して分かったこと</p> <p>○ 野内さんのアドバイスから、伝える内容をもっと詳しく調べた方がおもしろくなりそうだ。○○についてもっと調べてみたい。</p> <p style="text-align: center;">☆つなぐ力</p> <p>○ 日和山を復活させるために、野内さんがどのような活動をしていったのかを、野内さんにインタビューしたり、日和山五合目に行って資料を見たりして調べたい。</p> <p>○ 設定した視点を基に、野内さんにインタビューしたり、資料を調べたりして、必要な情報を収集する。</p> <p>○ 野内さんは、新潟のまちの魅力を“あるもの探し”の考え方で見つけて発信することで、伝えてきた。そして、そのことが野内さんの生きがいにもなっていた。</p> <p style="text-align: center;">☆つなぐ力</p> <p>○ 一番伝えたいことを基に、発信する内容を再検討する。</p> <p>○ 野内さんから学んだことを、自分たちが考えた方法で発信する。</p> <p>○ 今までの一連の学習を振り返る。</p> <p>○ 野内さんの活動を体験したり、調べる中で“あるもの探し”の面白さを学んだ。野内さんの活動の裏側にはいつもこの考え方があることが分かった。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 野内さんから発信する内容をみてもらう機会を設定し、内容や伝え方についてアドバイスをしてもらう。 <b>【働き掛け1】</b></li> <li>◆ 発信する内容を改善するために、新たにどのような情報を収集すればよいか問い、収集する視点をもたせた上で、調査活動に取り組ませる。 <b>【働き掛け2】</b></li> <li>◆ 調べたいことをマインドマップで整理させ、情報を収集する視点をもたせる。</li> <li>◆ 日和山五合目に行って、自分たちが設定した視点を基に、情報を収集させる。</li> <li>◆ 収集した情報を整理させ、その中で一番伝えるべき情報は何かを問う。 <b>【働き掛け3】</b></li> <li>◆ 一番伝えるべきことを基に、発信する内容を再検討させる。</li> <li>◆ 野内さんから学んだことを発信する場を与える。</li> <li>◆ 発信活動を行った後の振り返りで、野内さんとのかかわりで自分が何を、どのように学んだのかを問う。 <b>【有用性の自覚を促すための働き掛け】</b></li> </ul>	60 Q 20 時間
--------	---	---	---------------------

### 3 内容の関連

